

令和14年度までの 投資・財政計画について

蕨市水道事業ビジョンの計画期間(R5～14)における投資・財政計画について、近年の急激な物価高騰や労務単価の上昇を考慮して、見直しを行った。

▶ 設定条件

- ・ 物価上昇率 1 % $\Rightarrow$ 3 % (直近 3 年間の平均より)
- ・ 工事費上昇率 1 % $\Rightarrow$ 5 % (直近 3 年間の平均より)
- ・ 借入利率 1 % $\Rightarrow$ 2 % (直近の借入実績より)
- ・ 県水単価 61.78円/m³ $\Rightarrow$ 74.74円/m³ (料金改定)
- ・ 給水人口 令和 6 年度末実績で補正

現行の料金水準を維持しつつ、計画通りに必要な投資を行った場合、令和7年度から毎年度純損失が発生し、令和9年度には資金が不足する見通しとなった。

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
純損益（千円）	-48,407	-96,070	-61,993	-65,651	-69,268	-77,945	-92,676	-154,373
建設改良費+企業債償還金 （千円）	1,265,761	914,967	623,627	588,809	782,343	773,887	648,049	728,515
資金残高（千円）	457,254	27,409	-103,143	-206,217	-439,128	-661,074	-845,090	-1,188,518
供給単価（円）	149.32	149.13	148.77	148.60	148.44	148.28	148.14	148.01
給水原価（円）	174.06	192.15	176.95	177.54	178.09	179.49	181.50	190.04
料金回収率	85.79%	77.61%	84.07%	83.70%	83.35%	82.61%	81.62%	77.88%

資金残高の推移

4

